

保護者の方向け保健だより

特集：冬の感染症

大坂市立淀川中学校保健室 平成 28年12月9日



12月に入り、風邪やインフルエンザ、ノロウイルスによる感染性胃腸炎などが流行しやすい季節になりました。大阪市内では、すでに、インフルエンザや感染性胃腸炎のため学級閉鎖になる学校が増えています。本校でも、吐き気や腹痛で保健室に来る生徒が増えてきました。学校全体での欠席者は多くはありませんが、油断は禁物です。体調管理にはご注意ください。

また、**インフルエンザ、感染性胃腸炎は出席停止**の対象の病気です。症状が軽くとも、周囲に感染を広げないため登校できないことが法律で決まっています。診断されましたら学校に連絡してください。所定の出席停止の用紙をお渡しします。

インフルエンザ!?

登校再開は
いつになる?



原則 発症後、5日を経過し、かつ
解熱後2日を経過するまで出席停止です。

発熱期間	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
2日間	※1	発熱中	解熱	登校可能				
3日間	※1	発熱中	解熱	登校可能				
4日間	※1	発熱中	解熱	登校可能				
5日間	※1	発熱中	解熱	登校可能				

※1 発症日翌日を1日目と数えます。

※2 発症から5日を経過しても、解熱してから2日を経過しなければ登校はできません。

※3 表中の「発熱期間」の最後の日に解熱したとします。

インフルエンザの場合、予防接種を受けている場合などは高熱が出ない場合もありますので、疑わしい症状があれば病院で診察を受けましょう。

お願い 体調が悪くなつて早退する際、『家の鍵を持っていないから帰れない』『家の人気が仕事だけど、今日はどこで働いているか分からぬから連絡できない』などで困ることがあります。登校前に、お子様とご確認いただきますようお願いします。

◎気をつけて！！ 感染性胃腸炎◎



主な症状

吐き気・おう吐・下痢^{げり}・腹痛・発熱など。

☆感染してから症状が出るまで、1～2日の潜伏期間があります。

ここに注意！！



感染した人の便や吐いたものには
ウイルスが含まれ、他の人への感染の原因になります。

★ 予防方法

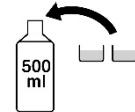
- (1) 最も有効な対策は、手洗いです。トイレの後、食事の前、調理の前などは石けんで手を洗いましょう。アルコールなどで消毒しても、ノロウイルスには効果がありません。
- (2) 便やおう吐物を処理するときは、塩素系漂白剤で消毒します。
(キッチンハイター・ミルトン・キッチンキレイキレイなど)

便や吐いた物の処理

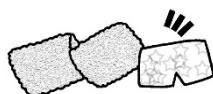


濃度0.1%の消毒液を使う。

(500mlのペットボトル1本分の水にペットボトルのキャップ2杯の塩素系漂白剤を入れる)



便や吐いた物で汚れた衣類の消毒



濃度0.02%の消毒液を使う。

(2ℓの水にペットボトルのキャップ2杯の塩素系漂白剤を入れる)
または、85度で1分間以上熱湯消毒する。

ノロウイルスでは、感染している人の便や吐物が食品を汚染したために食中毒を起こすという事例が多く発生しています。給食当番にあたっている人が体調をくずしているときは担任の先生にきちんと伝えましょう。

☆感染性胃腸炎の登校基準は、『医師の許可ができるまで』です。